

第3学年 3学期

科目	評価について	
国語	言葉の特徴や使い方を理解し、文字を正しく書くことができる。 (知識・技能)	【詩を楽しもう】 ・文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 ・読むことにおいて、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。 ・読むことにおいて、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 ・進んで情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって進んで学習したり、イメージをもって学習しようとしている。 【町の行事について発表しよう】 ・相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。 ・比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。 ・「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。 ・進んで話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、学習の見通しをもって、資料を使って発表しようとしている。 ・「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。
筋道を立てて考え、自分の思いや考えをまとめることができる。 (思考・判断・表現)		【川をさかのぼる知恵】 ・書くことにおいて、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 ・読むことにおいて、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。 ・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。 ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。 ・進んで、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって友達と感想を交流しようとしている。 【十二支と月のよび名】 ・積極的に、長い間使われてきた十二支や月の呼び名を知り、学習の見通しをもって、今の暮らしの中に残る昔からの言い方を見つけようとしている。 ・長い間使われてきたことわざや慣用語、故事成語などの意味を知り、使っている。 【心に強いのこっていることを】 ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。 ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 ・「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 ・「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているか確かめたりして、文や文章を整えている。 ・粘り強く間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているか確かめたりして文や文章を整え、学習の見通しをもって、思い出に残っているできごとについて文章を書く。 【漢字の広場】 ・前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。 ・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、漢字二字の言葉の構成について考えようとしている。
国語に対する関心をもち、思いや考えを伝え合い、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)		【おにたのぼうし】 ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。 ・「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 ・進んで文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、登場人物に宛てて手紙を書こうとしている。 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 ・進んで文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、登場人物に宛てて手紙を書こうとしている。 【国語の学習これまで これから】 ・相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 ・「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 ・積極的に伝え合うために必要な事柄を選び、今までの学習を生かして、1年間の国語の学習を振り返ったり次年への希望を話し合ったりしようとしている。

社会	<p>地域の様子や変化、諸活動を人々の生活との関連を踏まえて理解し、資料を通して情報をまとめることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【事故や事件からくらしを守る】 ・施設・設備などの配置、警察署による緊急時への備えや対応などについて見学・調査したり地図などの資料で調べたり、必要な情報を集め、読み取り、関係機関や地域の人々の諸活動を理解している。 ・調べたことを地図や文などにまとめ、読み取り、関係機関が地域の人々協力して事故などの防止に努めていることを理解している。 【市の様子を人々のくらしのうつりかわり】 ・交通や公共施設、土地利用や人口、生活の道具などの時期よ違いについて、関係者や地域の人などに聞き取り調査をしたり地図などの資料などを調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、市や人々の生活の様子を理解している。 ・駅や鉄道、公共施設ができたこと、人口が変化してきたこと、土地利用の様子や生活の道具が変わったことなどを相互に関連付けたり、市の様子の変化と人々の様子の変化を結び付けたりして、市や人々の様子や変化を考え、適切に表現している。</p>
	<p>社会に見られる課題を把握し、解決に向けての関わり方を選択・判断し、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【事故や事件からくらしを守る】 ・施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、問意を見だし、関係機関や地域の人々の諸活動について考え表現する。 ・連携・協力している関係機関の働きを比較、分類、または結び付けて、相互の関連や従事する人々の働きを考えたり、学習したことを基に地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることなどを考え、選択、判断したりして、適切に表現している。 【市の様子を人々のくらしのうつりかわり】 ・交通や公共施設、土地利用や人口、生活の道具などの時期よ違いに着目して、問意を見だし、市や人々の生活や様子について表現している。 ・駅や鉄道、公共施設ができたこと、人口が変化してきたこと、土地利用の様子が生活の道具が変わったことなどを相互に関連付けたり、市の様子の変化を考え、適切に表現したりしている。</p>
	<p>すすんで学習に取り組み、よりよい社会について考え、生かそうとすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【事故や事件からくらしを守る】 ・地域の安全を守る働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことを基に地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることを考えようとしている。 【市の様子を人々のくらしのうつりかわり】 ・市の様子の移り変わりについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったり、見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに、これからの市の発展について考えようとしている。</p>
算数	<p>数と計算、図形や数量関係などの意味を理解し、計算したり、調べたり、グラフに表したりすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【かけ算の筆算】 ・2～3位数×2位数のかけ算の筆算ができる。 【倍の計算】 ・倍の意味を理解し、テープ図や口を用いた式などを使って答えを求めることができる。 【三角形と角】 ・三角形や角の大きさについて知り、基本的な図形の性質や構成する要素を理解している。 【ぼうグラフと表】 ・データを分類整理し、表やグラフを読み取ったり、作成することができる。 【そろばん】 ・そろばんを用いて簡単なたし算やひき算の計算をすることができる。</p>
	<p>筋道をたてたり、発展的な見方をしたりして考えることができ、目的に応じて表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【かけ算の筆算】 ・2～3位数×2位数の筆算の仕方を考え、説明することができる。 【倍の計算】 ・倍の意味や計算方法について考え、説明することができる。 【三角形と角】 ・図形の構成の仕方や基本的な図形の性質について考え、説明することができる。 【ぼうグラフと表】 ・表やグラフを用いて考えたり、わかったりしたことを分かりやすく表やグラフに表し、説明することができる。 【そろばん】 ・数の入れ方や払い方を考え、説明することができる。</p>
	<p>算数の学習にすすんで関わり、学習したことよきに気づき、活用することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>・数学的活動にすすんで取り組んでいる。(例:学習内容を活かして、身の回りの長さを図ろうとしている。)</p>
理科	<p>自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【じやくのふしぎ】 ・磁石につくものについて、磁石などを正しく扱いながら調べ、その結果をわかりやすく記録している。 ・磁石に引き付けられるものと引きつけられないものがあることを理解している。 ・磁石の異極は引き合い、同極は避け合うことを理解している。 ・磁石に近づけると磁石になるものがあることを理解している。 【音のせいしつ】 ・ものから音が出る時、ものは震えていること、また、音の大きさが変わるときものの震え方が変わることを理解している。 ・糸電話を正しく扱いながら調べ、結果をわかりやすく記録している。 ・ものから音が伝わる時、ものは震えていることを理解している。 【ものと重さ】 ・自動上皿ばかりを正しく扱って調べ、結果をわかりやすく記録している。 ・ものは、形が変わっても重さは変わらないことを理解している。 ・ものは、体積が同じでも重さは違うことがあることを理解している。</p>

<p>自然の事物・現象について見方・考え方を働かせ、問題を追及することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【じしゃくのふしぎ】 ・磁石に付くものを、既習事項をもとに予想を発想し、自分の考えを表現している。 ・磁石につくものの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。 ・磁石についた鉄の実験で得られた結果を考察し、自分の考えを表現している。 【音のせいしつ】 ・音が出ているときのもののようすについて問題を見出し、自分の考えを表現している。 ・音が出ているときの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。 【ものと重さ】 ・ものの形を変えたときの重さについて問題を見出し、自分の考えを表現している。 ・ものの体積と重さの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。</p>
<p>主体的に問題を解決し、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【じしゃくのふしぎ】 ・磁石の性質について進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。 ・磁石の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 【音のせいしつ】 ・音の性質について進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。 ・音の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 【ものと重さ】 ・ものと重さについて進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。 ・ものと重さについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">音楽</p>	<p>曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付き、音楽表現に必要な歌唱、器楽、音楽づくりができる。 (知識・技能)</p> <p>【アンサンブルの楽しさ】 ・曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 【めざせ楽き名人】 ・リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 【みんなで合わせて】 ・曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 【物語の音楽を楽しもう】 ・曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 【音のスケッチ】 ・打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。</p>
<p>音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏のよさなどを見だしながら音楽を味わって聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【アンサンブルの楽しさ】 ・呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 【めざせ楽き名人】 ・音色、旋律、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 【みんなで合わせて】 ・旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 【物語の音楽を楽しもう】 ・音色、旋律、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。 【音のスケッチ】 ・音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。</p>
<p>すすんで音楽に関わり、様々な音楽に親しむことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【アンサンブルの楽しさ】 ・曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【めざせ楽き名人】 ・リコーダーの響きや声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【みんなで合わせて】 ・声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【物語の音楽を楽しもう】 ・物語を音楽が表していることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【音のスケッチ】 ・音の響きや組合せを生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組もうとしている。</p>

図 画 工 作	<p>材料や用具の使い方を知り、表し方を工夫してついたり、かいたりすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【ざぎざぎきって楽しい形】 ・のこぎりを正しくつかい、狙い通りに木を切ることができる。 【まほうの種からさく花は】 ・絵の具やパスの感触を楽しみながら、特徴を生かして花を描いている。 【ながーい紙つなげて】 ・紙の切り方や組み合わせ方を工夫して楽しい空間をつくっている。</p>
	<p>形や色からイメージをもちながら、楽しく発想や構想をし、自分なりの感じ方を広げることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【ざぎざぎきって楽しい形】 ・切った木の形からつくりたいものを思いつき表し方を工夫している。 【まほうの種からさく花は】 ・種から発想を広げて表したい花を思いついて描いている。 【ながーい紙つなげて】 ・空間の面白さに気付きながら紙をつなげている。</p>
	<p>楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【ざぎざぎきって楽しい形】 ・のこぎりを正しく使い、つくりたいものを意欲的に見付けている。 【まほうの種からさく花は】 ・絵の具やパスの感触を楽しみ、自分の表したい感じを意欲的に表している。 【ながーい紙つなげて】 ・友だちと関わり、空間をつくることを楽しんでいる。</p>
体 育	<p>基本的な動きや技能を身に付けるとともに、健康な生活について理解することができる。 (知識・技能)</p>	<p>【多様な動きをつくる運動】 ・自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。 ・友達と関わり合ったり、多様な動きを身に付けたりするための運動の行い方について、考えたことや見付けたことを友達に伝えている。 【ゲーム】 ・規則を工夫し、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んでいる。 ・課題解決のために考えたことを友達に伝えている。 【跳び箱運動】 ・回転系や巧技系の基本的な技をすることができる。</p>
	<p>運動や健康について自己の課題を見付け、その解決に向けて考え、他者に伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【多様な動きをつくる運動】 ・自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。 ・友達と関わり合ったり、多様な動きを身に付けたりするための運動の行い方について、考えたことや見付けたことを友達に伝えている。 【ゲーム】 ・規則を工夫し、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んでいる。 ・課題解決のために考えたことを友達に伝えている。 【跳び箱運動】 ・自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を選んでいる。 ・課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>
	<p>運動にすすんで取り組み、きまりを守ったり、友達の考えを認めたり、安全に注意したりすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【多様な動きをつくる運動】【ゲーム】【小型ハードル走】 ・各種の運動に進んで取り組んでいる。 ・きまりを守り、誰とでも仲良く励まし合っている。 ・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にやっている。 ・友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。 ・活動の場の危険を物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。 【ゲーム】 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームやそれらの練習の際に、互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 ・ゲームやそれらの練習の際に、使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。 【跳び箱運動】 ・互いの動きを見合ったり補助し合ったりして、技がうまくできたときの動きや気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認め合っている。</p>

※音楽科については、感染症の影響により、学習題材を変更する可能性があります。その場合、学習題材に合った評価基準を設定し、指導と評価の一体化を図っていきます。